



健診、がん検診、予防接種、治療はきちんと受けましょう！

新型コロナウイルスの感染を心配して、受診を控えている方が多いといわれています。

感染予防への十分な注意は必要ですが、ほかの病気への対策をおろそかにしないことは、健康を保つうえでとても大切です。



予防接種

予防接種の接種時期は、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。お母さんからもらった免疫が減っていく生後2か月から予防接種を受け始めることは、赤ちゃんがかかりやすい細菌性髄膜炎や百日咳などから赤ちゃんを守るために、とても大切なことです。

また、11月からはインフルエンザ予防接種が始まります。一人でインフルエンザと新型コロナウイルス感染症にいったんに感染したという報告もあります。

乳幼児健診

子どもの健康状態や発育を定期的に確認します。お子さんの身体のことや育児でわからないこと、悩んでいることがありましたら医師や歯科医師、歯科衛生士、栄養士、保健師に遠慮せず何でも聞きましょう。



健診・がん検診



がんは、今や二人に一人がかかるといわれていますが、早期発見で治る可能性の高い病気でもあります。早期がんはほとんどが無症状であるため、がん検診を定期的に受けることは、がんの早期発見・早期治療にむすびつく、とても大切なことです。

5～6月に実施した特定健診やがん検診を受診できなかった方を対象に**11月6日(土)に特定健診、大腸・胃・肺がん検診、11月28日(日)**に乳がん検診を実施します。定期的な健診で健康状態をチェックし、生活習慣病の予防につなげましょう。

お口の健康管理

お口の健康管理も重要です。定期的な管理を中断してしまうと、むし歯や歯周病が悪化することが考えられます。

また、高齢者では、お口のケアが十分にできていないと、誤嚥性肺炎のリスクが高くなってしまいます。

この機会に、歯周疾患・口腔がん検診を受けてみましょう。詳しくは役場福祉健康課、または佐井歯科診療所にお問合せください。

健康に不安があるときは…

自己判断で受診を控えることで慢性疾患の症状が悪化したり、ウイルスに対抗できない状態になることもあります。まずは、かかりつけ医などに相談しましょう。

知らないうちに、拡めちゃうから。



STOP!
感染拡大
— COVID-19 —



外出控え



密集回避



密接回避



密室回避



換気



咳エチケット



手洗い